令和８年度（2026 年度）

札幌市立真駒内中学校

全国学力・学習状況調査

調査結果の概要及び改善の方向などについて

令和８年４月に３年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」につきまして、札幌市立真駒内中学校の調査結果をお知らせいたします。

□本校の結果として、実施された国語・数学・英語に関して【区分及び領域】で概要を示しました。
□次に、今回の調査における課題を教科の指導内容に照らして示しました。
□最後に、改善の方向を教科指導の実際を踏まえ、示しました。
□また、生活習慣や学習環境に関する調査につきましても、顕著なものを取り上げてまとめました。

全国学力・学習状況調査　調査報告書については、下記の国立教育政策研究所ホームページも併せて御覧ください。

https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html

学力調査の結果概要及び改善の方向等について

【中学校国語】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向

【領域】

「話すこと・聞くこと」
△平均正答率は、全国平均を上回っている。
・「目的や場面に応じて集めた材料を整理し伝え合う内容を検討することができる」「必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができる」「互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる」について、全国平均を上回っている。

「書くこと」
△平均正答率は、全国平均を上回っている。
・「段落相互の関係を明確にし、文章の展開を工夫することができる」「表現の工夫とその効果について読み手からの助言を踏まえ、よい点や改善点を見出すことができる」について、全国平均を上回っている。

「読むこと」
△平均正答率は、全国平均を上回っている。
・「文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉えることができる」「目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができる」「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる」について、全国平均を上回っている。

「話すこと」
資料を用い、自分の考えをまとめて話すこと。

「書くこと」
文章を要約する際に着目すべき情報はどれか自ら判断し、文章に表現すること。

「読むこと」
文章の構成、文全体と部分の関係などに気を付けて、解釈すること。

「話すこと」
資料を伝えるスピーチや話合いなどの活動では、相互評価や振り返り活動を充実させる。

「書くこと」
段落ごとの要旨や筆者の主張を捉える活動、文章全体を要約する活動を充実させる。

「読むこと」
文の構成を理解するために、形式段落ごとの中心文を意識して読ませる。

分　類	区　分	全国との比較
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	△
	書くこと	△
	読むこと	△
問題形式	選択式	△
	短答式	△
	記述式	△

※＋３.1%以上　上回っている　△
±３%　ほぼ同程度であるが、やや上回っている　◇
ほぼ同程度であるが、やや下回っている　◆
－３.1%以下　下回っている　▼

学力調査の結果の概要及び改善の方向等について

【中学校数学】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向

【領域】

「数と式」
△平均正答率は、全国平均を上回っている。
・「具体的な場面において、正の数と負の数を用いて変化や状況を表すことができる」「同類項の意味を理解している」「問題場面における考察の対象を明確に捉えている」「統合的・発展的に考え、事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明することができる」について、全国平均を上回っている。
・「事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てることができる」について、全国平均をほぼ同程度ではあるが上回っている。

「図形」
△平均正答率は、全国平均を上回っている。
・「２直線が平行になるための条件を理解している」「具体的な事象において、考察の対象となる角を的確に捉えることができる」「筋道を立てて考え、証明することができる」「具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすことができる」について、全国平均を上回っている。

「関数」
◇平均正答率は、全国平均を上回っている。
・「反比例の関係を表す表の特徴を捉えて、ｘの値に対応するｙの値を求めることができる」「与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる」「数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる」について、全国平均を上回っている。

「データの活用」
△平均正答率は、全国平均を上回っている。
・「起こり得る場合を樹形図や二次元の表を利用するなどして整理し、確率を求めることができる」「累積度数の意味を理解している」「箱ひげ図と四分位数の対応について理解している」「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明することができる」について、全国平均を上回っている。

「数と式」
事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てられるようにすること。

「数と式」
予想した事柄がいつでも成り立つことを説明するための方針を立てる場面を大切にした学習活動の充実。

分　類	区　分	全国との比較
学習指導要領の領域	数と式	△
	図形	△
	関数	△
	データの活用	△
問題形式	選択式	△
	短答式	△
	記述式	△

＋3.1%以上	上回っている	△
±３％	ほぼ同程度であるが、やや上回っている	◇
	ほぼ同程度であるが、やや下回っている	◆
－3.1%以下	下回っている	▼

学力調査の結果概要及び改善の方向等について

【中学校英語】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向

【区分及び領域】

「聞くこと」

△平均正答率は、全国平均を上回っている。

・「日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができる」「社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができる」について、全国平均を大きく上回っている。

「読むこと」

△平均正答率は、全国平均を上回っている。

・「日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができる」について、全国平均を大きく上回っている。

「話すこと（やりとり）」

△平均正答率は、全国平均を上回っている。

・「音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている」について、全国平均を大きく上回っている。

「話すこと（発表）」

△平均正答率は、全国平均を上回っている。

・「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができる」について、全国平均を大きく上回っている。

「書くこと」

△平均正答率は、全国平均を上回っている。

・「社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができる」について、全国平均を大きく上回っている。

「話すこと（やり取り）」

「音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている」について、平均正答率は全国平均を上回っているが、無回答率が全国平均より多かった。

「書くこと」

「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができる」について、平均正答率は全国平均を上回っているが、無回答率が全国平均と同程度だった。

「話すこと（やり取り）」

授業での言語活動を充実させ、やり取りの場面において実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を育む。

「書くこと」

授業での英作文の活動を充実させ、まとまりのある文章を書く技能を育む。

分　類	区　分	全国との比較
学習指導要領の領域	聞くこと	△
	読むこと	△
	話すこと（やり取り）	△
	話すこと（発表）	△
	書くこと	△
問題形式	選択式	△
	短答式	△
	記述式	△

※＋３.１%以上　上回っている　△

±３％　ほぼ同程度であるが、やや上回っている　◇

ほぼ同程度であるが、やや下回っている　◆

生徒質問調査（生活習慣・学習習慣に関すること）

【全国と比較して肯定的な回答の多いもの】

□朝食を毎日食べていますか。
□人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
□先生はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか。
□友達関係に満足していますか。
□新聞を読んでいますか。
□いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
□あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか。
□昼休みや放課後に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館、学校図書室（電子図書館を含む）に行きますか。
□１，２年生の時に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。
□あなたは自分がＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器で文章を作成する（文字・コメントを書くなど）ことができると思いますか。
□学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。
□先生は授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思いますか。
□道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。
□国語の勉強は好きですか。授業の内容はよく分かりますか。
□数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
□１，２年生ときに受けた授業では、キーボード（画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む）を使って英語を書く活動を行っていますか。

【全国と比較して肯定的な回答の少ないもの】

□将来の夢や目標を持っていますか。
□学校の勉強のことや学校での悩みについて、あなたの親や家族は、あなたと話しますか。
□自分には、よいところがあると思いますか。
□分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。
□土曜日や日曜日など学校が休みの日に勉強をしますか。（塾・家庭教師、インターネット活用等も含む）
□地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。
□１，２年生の時に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。
□授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができていると思いますか。
□総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

この調査結果を受けて、次年度の授業改善に努めるとともに、生活習慣についても見守っていきたいと考えております。